

# 未来をつくる子ども・若者応援事業

「子ども・若者ゼミナール」  
「子ども・若者未来会議」


## 2024年度実施報告書

2025年2月

愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話：052-954-6175（ダイヤルイン） FAX：052-971-8736  
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/syakaikatsudo/>



# 子ども・若者 ゼミナール



## テーマ「持続可能な社会の実現とあいちの未来」

SDGsの目標の達成期限である2030年を数年後に控え、2030年の愛知県のあるべき姿や、SDGsの目標の達成に向けた課題等について、子ども・若者がそれぞれの意見を交わし合い、子ども・若者目線による解決策や、愛知県の若者が取り組むべきこと等について検討するとともに、主張や提言を社会へ発信する場を設けることを目的として、県内2か所で「子ども・若者ゼミナール」を開催しました。

### 1 開催日時

	日 時	場 所	参加人数
尾張会場	2024年8月5日（月） 13:30～16:30	愛知県立千種高等学校 視聴覚室 （名古屋市名東区社台2-206）	34名 （9校）
三河会場	2024年8月9日（金） 13:30～16:30	愛知県立豊橋商業高等学校 マルチメディア室 （豊橋市向山町官有地）	49名 （5校）

### 2 開催概要

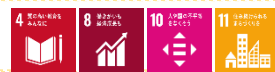
南山大学の神崎宣次（かんざきのぶつぐ）教授をファシリテーターにお迎えし、高校生と大学生によるグループを構成し、大学生をアドバイザーとしてそれぞれの意見を交わし合い、子ども・若者目線による課題や解決策、またその実現に向けて取り組むべきこと等をグループごとにまとめ、他の参加者に向けて発表しました。

#### グループ分けサブテーマ

①社会問題：若者の活躍促進・外国人の活躍促進・女性の活躍促進 等



②労働問題：働き方改革・人手不足・デジタル人材育成 等



③環境問題：地球温暖化防止・自然との共生・循環型社会 等



#### ファシリテーター（兼 未来会議コーディネーター）

神崎 宣次 氏（南山大学国際教養学部教授）

##### 【プロフィール】

愛知学長懇話会SDGs企画委員会の委員、SDGs AICHI EXPO実行委員会の幹事をこれまで務める。

主な研究領域は環境倫理学（サステナビリティと倫理の関係、食や農の問題など）や、人工知能/ロボットや交通などに関連する倫理問題、宇宙倫理学、超学際的研究の方法論（超学際的な研究・調査における研究者倫理など）、ファシリテーションされることについての倫理、など。

### 3 発表内容<尾張会場>

サブテーマ① 社会問題：若者の活躍促進・外国人の活躍促進・女性の活躍促進 等	
A・C	<p><b>テーマ：少子化問題</b>  <b>【少子化問題】</b>            ・若者の結婚に対する意識の低下、人手不足による外国人労働者の増加、女性の雇用や子育て支援、これらに共通する問題が少子化問題である。  <b>【少子化対策】</b>            ・中高生がいる世帯など、教育にお金が必要な世代への経済的支援がないと少子化問題は解決しない。            ・中高生の医療費を無償化したり奨学金返済制度を廃止したりする。            ・高校生までの交通費を子供料金にする。</p>
B	<p><b>テーマ：若者</b>  <b>【若者の問題】</b>            ・SNSでの誹謗中傷、中高生の自殺増加、地域の高齢化や介護問題、ニートなどの労働問題  <b>【解決策】</b>            ・ストレス解消の場所を作る、いじめに関する教育を増やす。            ・若者に対する教育の質を高める。            ・若者が学校や地域にもっと積極的に関わり繋がろうとする。            ・若者の問題を解決すれば、地域の問題や労働問題も解決され、よい社会を作り上げることができる。</p>
D	<p><b>テーマ：愛知の魅力</b>  <b>【愛知の魅力不足】</b>            ・魅力が少ないことが人口減少や地域の過疎化につながっている。  <b>【解決策】</b>            ・新しい施設を作ることにより新しい魅力を作る。            ・地域の紹介動画を作ってコンテストを実施することで魅力を発信する。            ・観光客や移住者が増えることにより人口が増加する。</p>
E	<p><b>テーマ：社会問題</b>  <b>【若者の問題への解決策】</b>            ・投票するとプレゼントやお金がもらえると若者の投票率は増加する。            ・アルバイト禁止の高校が多いので、規則をきちんと設けたうえでアルバイトを可能にする。  <b>【高齢者の問題】</b>            ・救急車を有料にすることで、 unnecessaryな救急車の要請を防止する。            ・文字やアイコンが大きいデジタル機器を開発し、高齢者のデジタルディバイドを解消する。  <b>【デジタルの問題】</b>            ・ながらスマホやSNSの誹謗中傷、過激な動画に対して、規制をもっと強める。</p>
サブテーマ② 労働問題：働き方改革・人手不足・デジタル人材育成 等	
F	<p><b>テーマ：人手不足解消のために</b>            ・仕事と自分の時間をミックスし、仕事楽しくなる工夫が必要であり、労働者にとってもその家族にとっても魅力的な制度が必要である。  <b>【労働者にとって魅力的な制度】</b>            ・有給休暇、定時退勤日、テレワーク、フレックスタイム制  <b>【家族にとって魅力的な制度】</b>            ・プレジャー（business×leisure）、ワーケーション（work×vacation）</p>
G	<p><b>テーマ：長時間労働問題</b>  <b>【時給換算による給与の問題点】</b>            ・成果によらない報酬のため、向上心が不足して現状維持となり非効率化を生む。  <b>【解決策】</b>            ・時給換算制を見直し、フレックスタイム制を導入する。            ・産業が発展している愛知県だからこそ、色々な施策を積極的に実施すべき。            ・愛知県から発信し、周りの県や日本全体に良い影響を与える。</p>
H	<p><b>テーマ：労働、人手不足</b>  <b>【人手不足解消に向けた解決策】</b>            ①AIを活用する。            コンビニ等のレジの無人化、介護施設等での掃除ロボット導入、自動運転の活用            ②人材育成を行う。            第一次産業での職場体験の実施、共働き世帯への支援や職場のバリアフリー化により誰でも働きやすい環境整備、            ③AIにできないことを補う。            AIにできない仕事を推進、働きながら学べる環境づくり</p>

### サブテーマ③ 環境問題：地球温暖化防止・自然との共生・循環型社会 等

#### テーマ：環境・ヒートアイランド現象

##### 【ヒートアイランド現象の原因】

・人口密度の増加、渋滞、建物の過密化

##### 【対策】

- ・郊外の開発を進め、都市部の人口密度を減らす。
- ・路面電車や地下鉄を増やしたり、バスの料金を下げたりして、車以外の移動を増やす。
- ・都市部の開発の際に、植物を植えたり畑を作ることによって緑を増やしたり、建物の間隔を広げることや道路を広く作ることで風通しをよくしたりする。

## 4 発表内容<三河会場>

### サブテーマ① 社会問題：若者の活躍促進・外国人の活躍促進・女性の活躍促進 等

#### テーマ：若者の投票率の低さ

##### 【原因と対策】

- ①投票の仕方がわからない。  
→SNSで宣伝する。学校で模擬投票を実施する。オンライン投票を実施する。
- ②政権公約を目にする機会がない。  
→政治に興味を持ってもらえるような公約を掲げる。
- ③政治に対する信頼がない。  
→税金の使い道など政治の世界の不透明性をなくす。
- ④投票に行くことにメリットがない。  
→クオカードのプレゼントや税金の免除などの見返りをつくる。

#### テーマ：フェイクニュース

・ワクチンの信頼性が低かったことや、ワクチンの副作用の誤情報などを原因とする新型コロナウイルスワクチンに関するフェイクニュース

・週刊誌の切り取り記事や、好感度を下げるための嘘の情報発信などによる芸能スキャンダル

##### 【解決策】

- ・警察と連携したSNSの使い方の講座を全ての高校で実施する。
- ・小中学校の頃からSNSの使い方に関する講座を実施する。
- ・YouTubeやテレビのCMで子ども向けのSNSの正しい使い方を発信する。

#### テーマ：日本のLGBT

##### 【課題】差別によるいじめ

##### 【原因】LGBTに対する知識が少ない。

##### 【解決策】

- ①LGBTに関する教育（授業）を取り入れる。  
保健体育や社会の授業、講座等の実施により、若い世代のLGBTに対する偏見をなくす。
- ②LGBTのインフルエンサーによる発信  
YouTubeやインスタグラムのライブ等により、身近に感じてもらう。
- ③若者の話し合いの場を設ける。  
議会と学生が互いの立場から意見交換する場を設け、議員と若い世代の認識のずれをなくす。

#### テーマ：LGBTQ

##### 【課題】日本はまだLGBTQの差別が残っている。

##### 【解決策】

- ①アンケートの実施  
・県ごとにアンケートを取ることで、どのような偏見が存在するか調べる。
- ②情報発信  
・子どもに差別させないために、講演等により親にLGBTQを教える。  
・SNSやテレビ等でインフルエンサーが発信し、LGBTQに対する抵抗を減らす。

#### テーマ：若者の活躍促進のための学校側の支援策

##### 【課題と学校側の支援策】

- ①対人関係のトラブル  
ネットいじめ、SNSトラブル、先輩後輩の人間関係など。  
→いじめアンケートや先生と生徒のやり取りノートを実施する。匿名の相談窓口を活用する。
- ②若者の消極性  
自分に自信が持てない、自分の意見が言えない、主体性がない、人の気持ちを考えすぎる。  
→小中学校の頃から話し合いやプレゼンテーションの機会を増やす。  
主体的に自ら動く力を育てるために、授業をととしてコミュニケーション能力を高める。

サブテーマ② 労働問題：働き方改革・人手不足・デジタル人材育成 等	
F	<p><b>テーマ：教員不足</b>  <b>【教員不足の原因】</b>  ・残業多い、残業代なし、仕事量多い、魅力がない。  <b>【仕事量を減らす解決策】</b>  ①ICT機器を活用して効率を高める。  テストのAI採点、パワーポイントによる授業資料の繰り返し利用、ICT機器研修の充実  ②「開かれた学校」をつくり、教員だけでなく地域全体で解決する。  子ども食堂などの居場所づくり、地域の方々による出前授業、部活動の外部コーチ  ③大学教育を充実させて在学中に学んでおく。  ICT機器活用研修の実施、特別支援教育の必修化</p>
G・H	<p><b>テーマ：労働</b>  労働問題の背景には人手不足があり、課題の解決策は人手不足解消に向けた対策が必要である。  <b>【労働問題の課題と対策】</b>  ①育児休暇の取得の増加  →職場に託児所を作って働きやすい環境を作る。育児休暇取得に向けて上司が受ける講習会を実施する。  ②残業をなくす。  →AIの活用に向けて学校教育や社会人の学び直しを導入する。フレックスタイム制や定時退勤日を導入して働きやすい環境を作る。  ③過労死を防ぐ。  →テレワークを導入して働きやすい環境を作る。仮眠室を設置して適度に休憩が取れるようにする。カウンセリングを実施して一人で抱え込まないようにする。  ④人手不足を解消する。  →外国人労働者や高齢者の雇用を増やす。子育て中に隙間時間の勤務が可能な環境を作る。</p>
サブテーマ③ 環境問題：地球温暖化防止・自然との共生・循環型社会 等	
I	<p><b>テーマ：食品ロス</b>  <b>【消費者側の課題】</b>  ・買いすぎや作りすぎ、外食での食べ残し  ・食材の消費・賞味期限の把握不足  <b>【解決策】</b>  ・自分の食べることが出来る量を把握する。  ・食材の冷凍や賞味期限把握アプリを活用したり、余りもの活用レシピを活用したりする。  ・購入の際に手前取りをする。</p>
J	<p><b>テーマ：海洋プラスチック</b>  <b>【海洋プラスチック対策】</b>  ①プラスチックをリサイクルしこれ以上増やさない。  ・ペットボトルの蓋専用のゴミ箱→ワクチンなどに活用する。  ・コンビニなどでビニール傘をレンタル→使い捨てにしない。  ②海洋プラスチックを除去する。  ・川と海との境界や、海水浴場と魚が生息する海域との境界に網を張って船で引く。  ③プラスチックを資源として新たな利用方法を考えていく。</p>
K	<p><b>テーマ：地球温暖化</b>  <b>【問題点と解決策】</b>  ①気温上昇や海面上昇などの気候による影響  →植物を増やす。  ②ポイ捨てや海洋汚染などのゴミによる影響  →資源ゴミを持っていくとお金がもらえるような、資源ゴミを活用する店を設置する。  ③干ばつや人口減少などの食品ロスによる影響  →食品ロスを餌に変えるような動物保護を実施する。</p>
L	<p><b>テーマ：海洋ゴミ</b>  <b>【課題】</b>  ・海洋ゴミ問題について知識不足や知らない人が多い。  <b>【海洋ゴミ問題を知らない人にどうすれば伝わるか】</b>  ・学校単位で清掃活動などのボランティアに参加する。  ・教育現場や企業等で講習会を実施する。  ・テレビ、ラジオ、新聞、YouTubeなどのメディアにより、全世代に向けて発信する。</p>

# 子ども・若者未来会議



2024年11月2日（土）13:00～16:00 ウィンクあいち

子ども・若者の意見表明の機会を設け、社会形成への参画を促し、未来をつくる子ども・若者の活躍の後押しを図るため、8月に開催した「子ども・若者ゼミナール」の代表者が、課題と解決策について話し合った内容を発表するとともに、県外の学生を交えたパネルディスカッションをとおして、子ども・若者目線の主張や自らの未来を切り拓くための決意を取りまとめました。

## 内容

### プログラム①【基調講演】

■ テーマ：「スウェーデンから学ぶ若者「まんなか」社会のつくり方」

■ 講師：両角 達平 氏（日本福祉大学 社会福祉学部 講師）

### プログラム②【子ども・若者ゼミナール報告】

■ コーディネーター：神崎 宣次 氏（南山大学 国際教養学部 教授）

■ 発表者：子ども・若者ゼミナール代表者

愛知県立千種高等学校生徒  
愛知県立豊橋商業高等学校生徒  
大学生アドバイザー

### プログラム③【パネルディスカッション】

■ テーマ：「持続可能な社会の実現とあいちの未来」

■ パネリスト：子ども・若者ゼミナール代表者

愛知県立千種高等学校生徒  
愛知県立豊橋商業高等学校生徒  
大学生アドバイザー

佐野 天咲 氏（慶應義塾大学 総合政策学部 2年・東海学生アワード2023最優秀賞受賞）

北川 愛子 氏（岐阜大学 地域科学部 2年・STATION Aiコミュニティアソシエイト）

## 子ども・若者ゼミナール、子ども・若者未来会議に参加した代表者の決意

・社会の様々な問題に対し、高校生や大学生も自分事ととらえ、疑問に対して深く考え、自分の意見を周りの学生や大人と共有することが大切だと気がきました。今後も「子ども・若者ゼミナール」のような自分の意見を他校の学生と共有したり発表したりすることができる場に、積極的に参加したいと思います。

・私たち若者にできることは限られていますが、「子ども・若者ゼミナール」のようなイベントに参加し、社会の様々な問題について将来どうすべきかを話し合うことは、「持続可能な社会の実現とあいちの未来」を考える上でとても重要だと思いました。

・「若者だから大丈夫」と甘えないで、日頃から愛知県だけでなく世界に目を向け、疑問に感じたことはしっかりと追求していきたいと思っています。

・「子ども・若者ゼミナール」や「子ども・若者未来会議」に参加し、自分は知識不足だと感じました。これからはもっと多くのことを経験し、学び、自分自身を成長させたいです。

・選挙で候補者を選ぶ際に、今までよりも積極的に情報を集め、子ども・若者に向けた政策をどのように行おうと考えているのかをしっかりと調べて投票する人を選びたいと思います。